

1. 目的

「MITOMIN」の遠赤外線の放射効果について、

- ①「MITOMIN」（粒度10 μ m程度）
- ②「ブラックシリカ」
- ③「シリカE200A」
- ④「炭」（通常の木炭を粉砕したもの）を同条件で比較する。

2. 結論

「MITOMIN」は遠赤外線放射量が多いとされるブラックシリカに近い「表面温度」を示し、シリカ、炭と比較して遠赤外線の放射量が多い。

3. 試験方法

●試験機：

NEC三栄(株) サーモレーザーTH7102MVにて表面温度測定

●サンプル：

- ①「MITOMIN」（粒度10 μ m程度）
- ②「ブラックシリカ」
- ③「シリカ」
- ④「炭」

●測定条件：

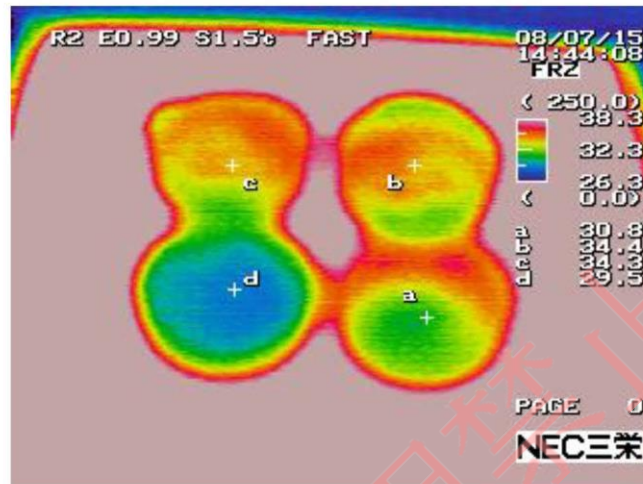
- ①室温
- ②40 $^{\circ}$ C
- ③60 $^{\circ}$ C



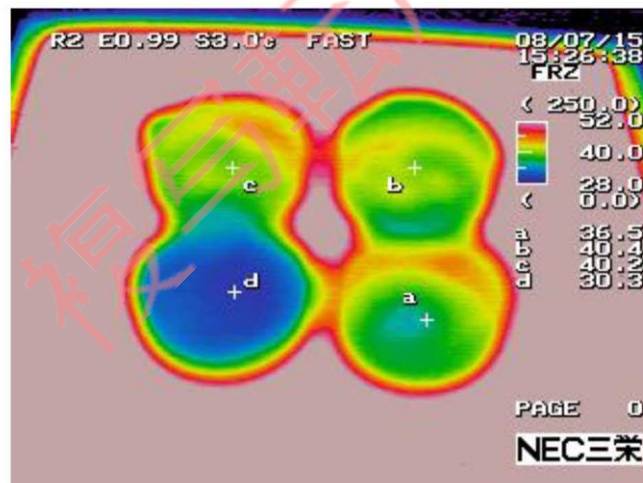
観察風景

4. 観察画像

- a: 炭
- b: ブラックシリカ
- c: MITOMIN
- d: シリカ



ヒーター40℃



ヒーター60℃

1. 経緯と目的

鉱石の遠赤外線放射効果について、

- ① シリカゲル/セラミック板：5%・15%
 - ② MITOMIN 配合ガラス：0%・5%・10%・20%
- を比較する。

2. 結論

シリカゲル/セラミック板およびMITOMIN配合ガラスは遠赤外線放射効果が認められた。

3. 試験方法

●試験機：NEC三栄(株) サーモレーザーTH7102MVにて表面温度測定

●サンプル：

- ① シリカゲル/セラミック板：5%・15%
- ② MITOMIN 配合ガラス：0%・5%・10%・20%

●測定条件：45°C (シリカゲル/セラミック板/MITOMIN 配合ガラス)

4. 観察画像

- 1) シリカゲル/セラミック板：5%および15%配合の比較

以上 (全4頁)



